

適合規格

- F☆☆☆☆ (ホルムアルデヒド放散等級)
- 厚生労働省 室内濃度指針
- 学校環境衛生基準 揮発性有機化合物
- 食品衛生法 おもちゃ又はその原材料規格
- 欧州玩具安全規格

内外揃うキシラデコールカラー

木目を生かしたクリアー仕上げ



屋内木部用ステイン/水性

キシラデコール
インテリアファイン

(一社)日本塗料工業会登録番号 N22004

屋内木部用美装・保護剤/水性

キシラデコール
インテリアファイン
トップコート

(一社)日本塗料工業会登録番号 N22005



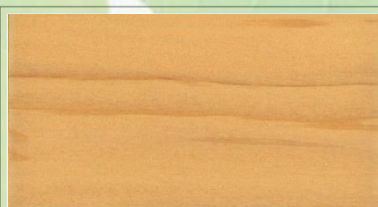
#901 カラレス (クリアー)



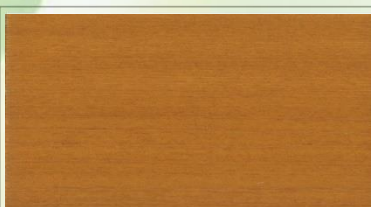
#915 スプルース



#910 オリーブ



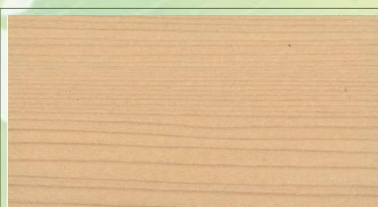
#920 やすらぎ



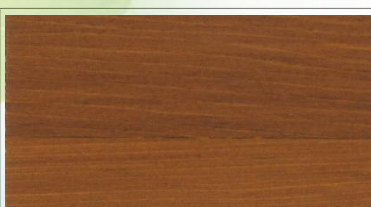
#902 ピニー



#911 ウォルナット



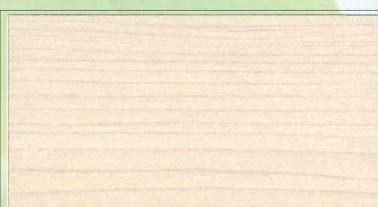
#921 ひのき



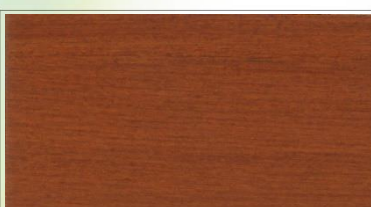
#905 カスタニ



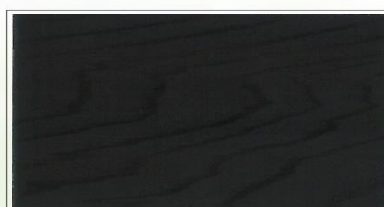
#908 パリサンダ



#914 ワイス



#907 マホガニ



#912 ジェットブラック



トップコート ツヤ消し



トップコート 半ツヤ



トップコート ツヤ有り

※JIS Z 2801-2012「抗菌効果」: JIS規格の試験方法によって得られる抗菌活性値が「2.0」以上のとき、抗菌加工製品は抗菌効果があるものと判断します。
 キシラデコールインテリアファインは、抗菌活性値の基準値を満たしています。
 ※改正建築基準法により、ホルムアルデヒドの放散値が最も少ないレベルに区分され、居室での使用制限を受けません。
 ※この色見本はプリント出力用です。実際の仕上がりとは異なることがありますので、必ず試し塗りで仕上がりを確認してください。

●キシラデコールインテリアファイン

1. 食品衛生法(おもちゃ又はその原材料規格)、学校環境衛生基準(揮発性有機化合物)などに適合した安全性の高い塗料です。
2. 抗菌仕様で大腸菌などから守ります。
3. 乾燥性に優れ、微臭のため、室内の塗装に最適です。
4. 着色力が良く、耐光性(可視光・室内光などの日焼け抑制効果)に優れています。
5. 木部に浸透し、木目を引き立たせます。
6. 屋外木部用キシラデコールと同系色です。
7. 手垢などの汚れ止め効果があります。

●キシラデコールインテリアファイントップコート

1. 食品衛生法(おもちゃ又はその原材料規格)、学校環境衛生基準(揮発性有機化合物)などに適合した安全性の高い塗料です。
2. キシラデコールインテリアファインを美しく保護します。
3. 微臭のため、室内の塗装に最適です。
4. 耐光性(可視光・室内光などの日焼け抑制効果)に優れています。
5. ツヤ有り・半ツヤ・ツヤ消しの3種類です。
6. 手垢などの汚れ止め効果があります。

●キシラデコールインテリアファイン/
キシラデコールインテリアファイントップコート
3.5kg、14kg缶

屋内木部用 / 窓枠・ドア・壁・天井・柱・腰壁・幅木など

●素地・下地調整

塗装面の状態	処理方法	材料・用具※2	備考
新しい木材	ごみ、ほこりなどを除去し、清掃する	サンドペーパー・ブラシ・ポロ布	・塗装時の木材含水率は18%以下 ・スチールブラシは鉄汚染の原因となるため使用不可
ヤニや油分の多い木材	表面のヤニや油分を拭き取る	ラッカーシンナー・アルコール	
キシラデコールインテリアファイン 塗装面(含浸形塗料塗装面※1)	表面のごみ、汚れ、変色やぜい弱層を除去し、清掃する	サンドペーパー・ブラシ・ポロ布・ 皮スキ・漂白剤・塗膜剥離剤・ 低圧または高圧洗浄	・毛羽をサンドペーパーで平滑にし清掃する ・パテ・埋木などで補修をした場合は、 サンドペーパーで平滑にし清掃する※3
キシラデコールインテリアファイン トップコート塗装面	旧塗膜を除去し、表面のごみ、汚れ、 変色やぜい弱層を除去し、清掃する		
造膜形塗料塗装面			

※1 含浸形塗料塗装面であっても、キシラデコールインテリアファインとトップコートの浸透や密着を妨げる場合は旧塗膜の除去が必要です。
※2 材料や用具は、下地の状態に応じお選びください。
※3 キシラデコールインテリアファイントップコートを使用する場合に実施してください。

●標準塗装仕様

塗料	工程	使用方法	標準使用量	塗り重ね乾燥時間	備考
キシラデコール インテリアファイン (#901~#915・#920・#921)	下塗り 上塗り	ハケ塗り 2~3回塗り	0.10~0.15kg/m ² (6.6~10m ² /kg) (2~3回塗りの合計量)	1~2時間	乾燥は3~4時間
キシラデコール インテリアファイン トップコート (各ツヤ)	下塗り 上塗り	ハケ塗り 2回塗り	0.16~0.20kg/m ² (5~6m ² /kg) (2回塗りの合計量)	1~2時間	乾燥は3~4時間 (床面の使用不可)

- ※キシラデコールインテリアファインは床面など摩擦が激しい箇所に単独使用した場合、早期に色落ちが発生しますのでご注意ください。
※キシラデコールインテリアファイントップコートは人が歩行する面や摩擦が生じる面では塗膜が割れる恐れがありますので使用しないでください。
※キシラデコールインテリアファインカラレス(#901)、キシラデコールインテリアファイントップコートはクリヤー仕上げとして単独で使用できます。
- 1) キシラデコールインテリアファインカラレス(#901)は有色仕上げ時(#920やすらぎ除く)の着色ムラ防止に下塗り剤としてご使用ください。ただし、樹脂(針葉樹・広葉樹など)によっては着色が薄くなる場合がありますので、必ず試し塗りにより仕上がりをご確認ください。
標準塗布量0.05~0.10kg/m²(10~20ml/kg)(1回塗り)、キシラデコールインテリアファインを上塗りするための塗り重ね乾燥時間1~2時間
 - 2) 標準使用量は、被塗材の種類(新材・古材)、樹種(針葉樹・広葉樹など)、塗装面、含水率、材のひび割れなどで異なる場合があります。
 - 3) 塗り重ね乾燥時間は、気温20℃、湿度65%、木材含水率18%の条件を示します。
 - 4) 以下の場合は乾燥遅延を起こすことがありますので、ご注意ください。
湿度が高い場合、低温の場合、塗布量が多すぎる場合、下塗りが未乾燥のうちに重ね塗りした場合、塗料が浸透しにくい木材に塗装した場合、換気が不十分な場合。
乾燥が不十分な場合には、降雨などによって塗料が流れ落ちる可能性がありますのでご注意ください。
塗装後未乾燥のうちに降雨が予想される場合は、塗装箇所に応じた適切な養生をしてください。
 - 5) 必要に応じて、毛羽立ちをサンドペーパー(P400)で研磨して、塗装面を平滑にしてください。
 - 6) キシラデコールインテリアファインとキシラデコールインテリアファイントップコートの塗装間隔は3~4時間です。

キシラデコールインテリアファインと上塗り塗料の適性

キシラデコールインテリアファイントップコート	ワックス※	ラッカー※
○	○	○
○	○	○

※ 溶剤で上塗り塗装をする場合は、約24時間の間隔を空けてください。

●キシラデコールインテリアファイン・キシラデコールインテリアファイントップコート(共通事項)

- 1) うすめずによく攪拌してそのままハケ塗りしてください。
- 2) 塗装前に必ず試し塗りをしてください。
- 3) ワックス及び塗膜のついてる塗装面にはキシラデコールインテリアファイン、キシラデコールインテリアファイントップコートは塗れませんので、必ずサンドペーパーなどで完全に除去してください。
- 4) 南洋系硬質材への塗装は浸透しにくく、乾燥遅延や塗布量が少なくなる可能性がありますのでご注意ください。<南洋系硬質材の例>イペ、チーク、ジャラ、アソベ(ボゴソ)、アサマラ、セラガンパツ、ウリン、マサランデーパなど
- 5) 防腐・防カビ・防虫剤は配合されていません。木の腐れやカビの発生のおそれがある水回りなどへのご使用はおすすめできません。
- 6) キシラデコールインテリアファイン及びキシラデコールインテリアファイントップコート塗装面は、水の接触により白濁したり、熱い器を塗装面に置くことにより輪ジミが残ったりする可能性があります。テーブルトップやカウンターなど水が頻りに接触したり、熱い器が置かれる可能性がある部位へは使用しないでください。
- 7) 衣服などの摩擦により、キシラデコールインテリアファインが色落ちする場合がありますので、乾燥後、ウエスなどで乾拭きしてください。またはキシラデコールインテリアファイントップコートをご使用ください。
- 8) 多湿時(相対湿度85%以上)、低温時(5℃以下)または換気が十分でなく結露が考えられる場合は、ご使用をお控えください。
- 9) 作業を中断する時は水、または製品中にハケを浸してください。使用後のハケなどは、乾かないうちに水でよく洗って陰干ししてください。
- 10) 必ず換気をしながら塗装を行ってください。また、塗装後もしばらく換気を行ってください。
- 11) 本製品は屋内木部用です。有効成分(防腐剤・防カビ剤・防虫剤)は含まれておりませんが、屋外への塗装はお避けください。屋外木部に塗装する場合は、姉妹品の屋外用キシラデコールシリーズをご使用ください。
- 12) その他、最新の製品情報、注意事項、SDSを必ずホームページより確認してください。

●キシラデコールインテリアファイン(追加事項)

- 1) 試し塗りて明らかに塗料が浸透しにくい被塗材への塗装はお控えください。
- 2) キシラデコールインテリアファインカラレス(#901)はクリヤー仕上げとして単独で使用できます。
- 3) 防腐、難燃、準不燃、不燃などの加圧注入処理材は、薬剤の再抽出、塗料のはじき、塗装面の汚染や着色不良などのおそれがありますので塗装はお避けください。
- 4) 耐摩耗性が低いため、手を触れたり歩いたりする部位では、メンテナンスサイクルは短くなります。特に床面など摩擦が激しい箇所にキシラデコールインテリアファインを単独使用した場合、早期に色落ちが発生しますのでご注意ください。
- 5) 樹液成分(ヤニ、タンニン、アクなど)の染み出しを抑える効果はありません。特にワイス色では染み出しが目立つ場合があります。

●キシラデコールインテリアファイントップコート(追加事項)

- 1) キシラデコールインテリアファインを塗装せず、そのままキシラデコールインテリアファイントップコート2回塗り仕上げることができます。
- 2) 防腐、難燃、準不燃、不燃などの加圧注入処理材は、薬剤の再抽出、塗料のはじき、塗膜の汚染や密着不良などのおそれがありますので塗装はお避けください。
- 3) 人が歩行する面や摩擦が生じる面では塗膜が割れるおそれがありますので、キシラデコールインテリアファイントップコートの単独使用やキシラデコールインテリアファインの上塗りとして床用にご使用できません。

